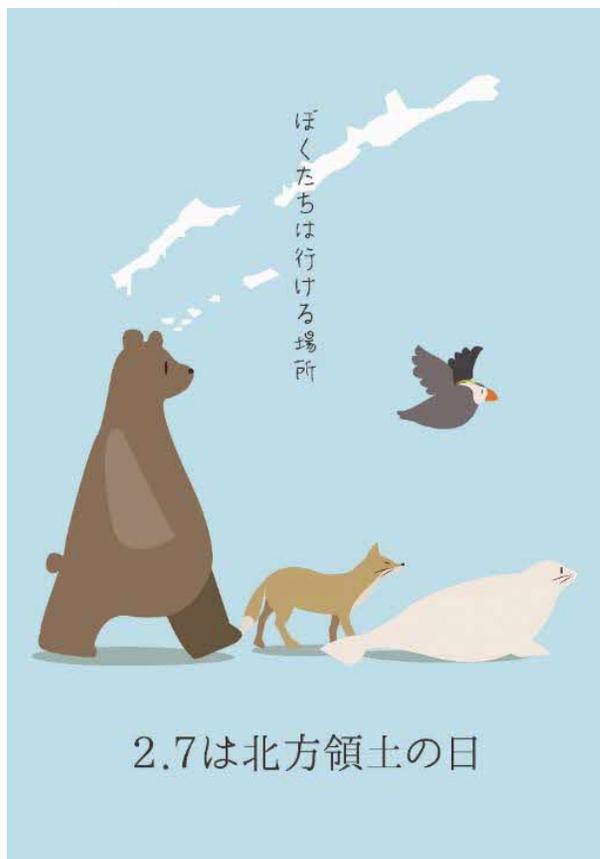


【一般の部】

最優秀賞（総合）



泉 みこと（いずみ みこと）さん

（札幌市：北海道芸術デザイン専門学校）

〔審査員講評〕

北方領土のシルエットを背景にフラットなタッチで描かれたやさしい動物たちの姿が可愛らしく目を惹き、彼らとは違いそこは未だ私たち（日本人）は自由に行くことができない場所であることがシンプルに伝わってきます。

ほのぼのとした雰囲気の中にも“いつか彼らと同じように私たちも自由に行き来できる日が来ることを願う”という強いメッセージが感じられる作品です。

最優秀賞（大学・専門学校）



栗田 綾音（くりた あやね）さん

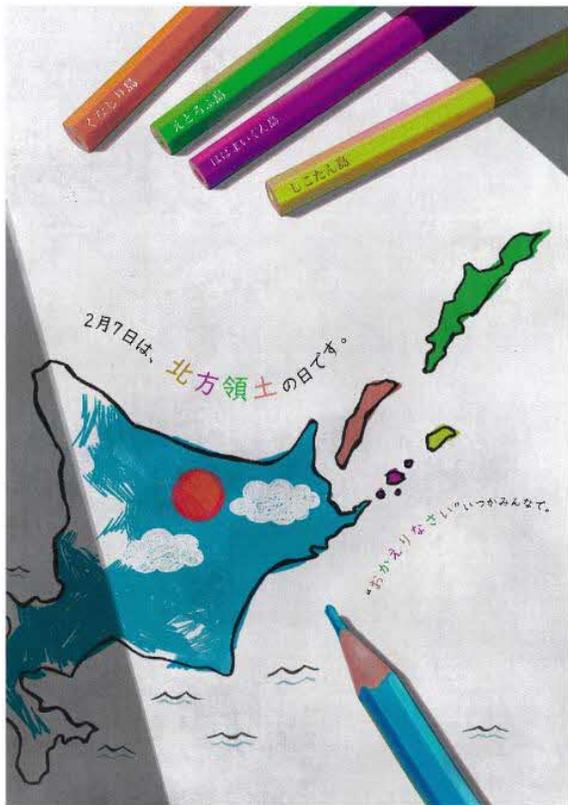
（札幌市：北海道芸術デザイン専門学校）

〔審査員講評〕

絵本のようなやさしい手描きの懐かしいタッチ。そこに過ぎてきた時間やいろいろな想いも感じられ、これからも解決に向け世代を超えてその想いを継いでいかなければならないという作者のメッセージがじわじわと見る側に伝わってきます。

スペースの使い方や視線の動き、色によるアクセント、文字の配置などもよく考えられていて、とてもバランスよくデザインされています。

## 最優秀賞（高校）



荒田 梨乃（あらた りの）さん

（宮崎県：宮崎県立佐土原高等学校）

〔審査員講評〕

強い色を使いながらもホワイトスペースを上手く使うことで、それぞれの色も引き立ち力強く目を引く作品となりました。島に塗った色にあわせ、あえて色鉛筆の方に四島の名前を書くなどのちょっとしたアイデアや倒置法をつかったキャッチコピーなども効果的に使われるなど、とてもよく考えられています。

優秀賞

佐藤 みゆき(さとう みゆき)さん (札幌市 一般)

黒木 麻帆(くろき まほ)さん (札幌市 大学生)

原 侑里(はら ゆり)さん (宮崎県 高校生)

## 【こどもの部】

### 最優秀賞（小学生）



森本 楓佳（もりもと ふうか）さん

（札幌市：札幌市立新光小学校 6年）

〔審査員講評〕

自然豊かな北方領土の様子がとても可愛らしくまた元気に表現されています。山の向こうから見える日の出とこちらに手を振る熊が見る人を優しい気持ちにさせ、いつかきっと明るい未来につながっていくと思わせてくれるような作品です。

### 最優秀賞（中学生）



北原 星奈（きたはら せいな）さん

（苫小牧市：苫小牧市立青翔中学校 1年）

〔審査員講評〕

北方領土の地図の上の配置された動物や草花、樹々など立体的に一つ一つ丁寧に描かれていて、豊かな自然にあふれるそれぞれの島の様子が目に浮かぶようです。

友達同士で島の名前を当てっこしているようなシチュエーションが新鮮で、自分たちも忘れずにこのことを考えていこうという決意も伝わってくるようです。

優秀賞

岡村 佑来(おかむら ゆら)さん (釧路市 小学生)

森谷 音雲(もりや りうん)さん (北見市 中学生)